平成24年度 かつらぎ町の財務書類(連結ベース)

【貸借対照表】

平成25年3月31日現在

資産の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)	負債の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
1 公共資産	73,665,235	4,005,940	1 固定負債	19,419,348	1,056,031
(1)土地、建物等	73,589,924	4,001,845	(1)普通会計地方債	11,916,203	648,007
(2)無形固定資産	390	21	(2)公営事業地方債	4,071,704	221,421
(3)売却可能資産	74,921	4,074	(3)一部事務組合・広域連合地方債	541,537	29,449
2 投資等	2,837,152	154,285	(4)長期未払金	8,675	472
(1)投資及び出資金	20,463	1,113	(5)退職手当引当金	2,871,046	156,128
(2)貸付金	17,257	938	(6)その他の引当金	10,183	554
(2)基金等	2,301,297	125,145	2 流動負債	3,266,028	177,608
(4)長期延滞債権	511,220	27,800	(1)翌年度償還予定地方債	1,776,361	96,599
(5)回収不能見込額	△ 153,553	△ 8,350	(2)短期借入金	1,315,000	71,510
(6)その他	140,468	7,639	(3)未払金	39,821	2,165
3 流動資産	2,969,435	161,479	(4)翌年度支払予定退職手当	0	0
(1)資金	2,533,743	137,786	(5)賞与引当金	121,475	6,606
(2)未収金	136,185	7,406	(6)その他	13,371	727
(3)販売用不動産	121,456	6,605	負債合計	22,685,376	1,233,638
(4)回収不能見込額	△ 13,132	△ 714	純資産の部		
(5)その他	191,183	10,397	純資産合計	56,786,446	3,088,066
資産合計	79,471,822	4,321,704	負債及び純資産合計	79,471,822	4,321,704

町が、どのような資産を保有しているのかと、その資産がどのような財源で賄われてきたかを、対照表示したものです

将来の世代に残る財産の金額です。

将来の世代が負担する金額です。

これまでの世代が負担した金額です。

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動したかを表しています。

【行政コスト計算書】

【純資産変動計算書】

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
経常費用	15,691,482	853,308
1 人にかかるコスト	2,174,066	118,226
(1)人件費	1,936,055	105,283
(2)退職手当引当金繰入	116,536	6,337
(3)賞与引当金繰入	121,475	6,606
2 物にかかるコスト	4,105,941	223,282
(1)物件費	1,809,480	98,400
(2)維持補修費	74,725	4,064
(3)減価償却費	2,221,736	120,819
3 移転支出的なコスト	8,946,589	486,519
(1)社会保障給付	7,325,395	398,357
(2)補助金等	1,158,402	62,994
(3)他会計等への支出額	321,424	17,479
(4)他団体への公共資産整備補助金等	141,368	7,688
4 その他のコスト	464,886	25,281
(1)支払利息	293,058	15,937
(2)回収不能見込上額	30,520	1,660
(3)その他行政コスト	141,308	7,684
経常収益	4,904,680	266,718
使用料・手数料・分担金・負担金・保険料等	4,904,680	266,718
差引純経常行政コスト	10,786,802	586,590

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
期首純資産残高	56,556,086	3,075,539
純経常行政コスト	△ 10,786,802	△ 586,590
一般財源(地方税・地方交付税等)	6,456,427	351,103
補助金等受入	4,725,557	256,977
臨時損益	△ 228,274	△ 12,414
資産評価替え・無償受入	63,452	3,451
その他	0	0
期末純資産残高	56,786,446	3,088,066

【資金収支計算書】

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
1 経常的収支	2,289,515	124,505
2 公共資産整備収支	△ 459,768	△ 25,002
3 投資・財務的収支	△ 1,795,446	△ 97,637
翌年度繰上充用金増減額	0	0
当期収支	34,301	1,865
期首資金残高	2,481,630	134,952
期末資金残高	2,515,931	136,817

現金等の収支の流れを表したものです。

資産の形成に結びつかない経常的な行政サービスに係る費用(行政コスト)と、その行政サービスに対する使用料・手数料などの収入を示したものです。

※この表は総務省方式改訂モデルに基づく様式を簡略化したものです。